

園だより 9月号 年主題「ともに」

主は羊飼。わたしには何も欠けることがない。詩篇23:1

9月と言えば秋という区分がどうしても消えません。何となく秋の歌を口ずさんでしまいます。事実、先生たちの保育計画にも秋の歌が登場します。歌を通して、少し高くなったような空を見上げて、また朝夕のほんの少しの爽やかな空気を通して小さな秋を感じたいものです。

年間を通して園の職員は様々な研修を受け（外部研修、園内研修）ています。何年経ったから、もうベテランだから学ぶことはあまりない・・・という世界ではありません。どの仕事もそうでしょうが、世界状況も社会状況も目まぐるしく変わり、それに合わせて現場のあり方（保育・教育のあり方）も変わってきています。

子どもの育ちのプロセスは昔と変わりはありません。しかし環境が変わっていく（変化している）ことで子どもの育ちには大きな影響があることは確かです。

その影響のひとつに、メディア機器への接触時間の多さが上げられると思います。8月に園児健診がありましたが、視力に問題があったり、視力低下の園児が相当数見受けられました。両親からの遺伝があることも事実ですが、ひと昔前からするとブルーライトを浴び続ける時間が多いのも否めません。お宅のお子さんは大丈夫でしょうか。

目の成長と健康のためにもメディア機器との向き合い方のルールをしっかりとしておくことをお勧めします。

日本小児科医会からは下記の5つの提言をしています。

- 1 2歳までのテレビ・ビデオ視聴は控えましょう。
- 2 授乳中、食事時のテレビ・ビデオの視聴はやめましょう。
- 3 すべてのメディアへ接触する総時間を制限することが重要です。
1日2時間までを目安と考えます。 テレビゲームは1日30分までを目安と考えます。
- 4 子ども部屋にはテレビ・ビデオ・パーソナルコンピューターを置かないようにしましょう
- 5 保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールをつくりましょう

* 参考に見てください。 https://www.jpa-web.org/dcms_media/other/smh_leaflet.pdf

なかなか厳しい提言だと思われるでしょうが、良い習慣が身に付きやすいのが幼児期です。家族ぐるみで頑張ってみてください。

9月の主な行事

- 1日 English Time
- 1日～3日 尚綱大学 見学実習（2名）
- 2日～4日 合志中学校より職場体験（3名）
- 13日 キリスト教保育秋季研修会
- 17日 響け歌声inこひつじ
- 20日 災害避難訓練
- 24日 誕生会

月主題

0歳児	みてみて
1・2歳児	おもしろそう
3歳児	おもしろそう
4・5歳児	気持ちいい

